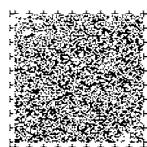


みらい 未来へ！

たようせい
多様性のまちへ



せ た が や く し ょ う が い し ゃ ふ く し だ ん た い れ ん ら く き ょ う ぎ か い
世田谷区障害者福祉団体連絡協議会

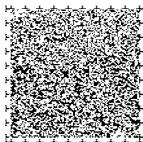
上のマークは、目の不自由な
方のための「音声コード」です。

ま え が き

せたがやくしょうがいしゃふくしだんたいれんらくきょうぎかい（以下「連協」）は、せたがや区内の障害者が安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、障害者の自立と生活の質の向上を図ることを目的として、昭和52年に設立されました。連協を構成する各団体は、当事者の会、親や家族の会、支援団体など、成り立ちや活動内容の異なる15団体となっています。

せたがやくしょうがいふくしけいかく
世田谷区の障害福祉計画である「せたがやノーマライゼーションプラン」では、「障害のある人もない人もお互いの人格や個性を尊重して、住み慣れた地域で支えあい、自分らしい生活を安心して継続できる社会の実現」を基本理念としています。連協は、この基本理念に共感し、団体相互に協力しながら、支え合い活動や障害理解の促進・啓発にも取り組んできました。

ことし れいわ ねん がつ
今年（令和4年）9月、「せたがやくしょうがいりかい そくしん ちいききょうせいしゃかい
の実現をめざす条例」が制定されました。この条例では、障害の社会モデルの考え方を位置づけたうえで、心身の機能に障害のある区民のみならず、様々な状況や状態にある区民が、互いの多様性を尊重し、異なる価値観を認め合い、安心して暮らし続けることができるインク

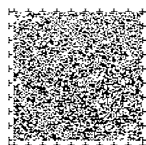


ちいききょうせいしゃかい じつげん めざ
ルーシブな地域共生社会の実現を目指としています。

“価値観を認め合う” ことは簡単なことでは無いかもしれませんが、新
たな条例が制定されたことで、障害児者を取りまく環境が今後さらに
良くなっていくことを期待するとともに、連協としても、地域共生
社会の実現に向けて区と手を携えていきたいと考えています。

このパンフレットを手にとってご覧いただき、連協について、そして
障害について少しでも知っていただければ幸いです。

れいわ ねん がつ せた がやくしょうがいしゃふくし だんだいれんらくきょうぎかい
令和4年11月 世田谷区障害者福祉団体連絡協議会



もくじ

せ た が や く しょうがいしゃだんたいれんらくきょうぎ か い しょうかい
世田谷区障害者団体連絡協議会のご紹介 …5

～さまざまな^{しょうがい}障害^{しょうかい}のご紹介～

じゅうしょうしんしんしょうがい
重症心身障害について …6

した い ぶ じ ゆ う
肢体不自由について …7

し か く しょうがい
視覚障害について …9

ちょうかくしょうがい
聴覚障害について …11

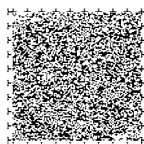
ち て き しょうがい
知的障害について …13

しょう
ダウン症について …14

な い ぶ しょうがい
内部障害(オストメイト)について …14

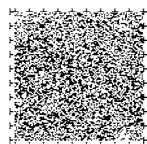
せいしんしょうがい
精神障害について …15

しょうがい しゃかい
障害の社会モデルについて …16



せ た が や く しょうがいしゃだんたいいれんらくきょうぎ か い か め い だんたい しょうかい
 ～世田谷区障害者団体連絡協議会加盟団体のご紹介～

- せ た が や く じゅうしょうしんしんしょうがいじ しゃ まも かい
 世田谷区重症心身障害児(者)を守る会 …17
- せ た が や く し た い ふ じ ゆ う じ しゃ ふ ぼ かい
 世田谷区肢体不自由児(者)父母の会 …18
- せ た が や く て おや かい
 世田谷区手をつなぐ親の会 …19
- かい せ た が や く しょう かい
 ふたばの会(世田谷区ダウン症の会) …20
- とくてい ひ え い り かつどうほうじん せ た が や く し りょくしょうがいしゃふく しきょうかい
 特定非営利活動法人 世田谷区視力障害者福祉協会 …21
- とくてい ひ え い り かつどうほうじん せ た が や く ちょうかくしょうがいしゃきょうかい
 特定非営利活動法人 世田谷区聴覚障害者協会 …22
- とくてい ひ え い り かつどうほうじん せ た が や かい
 特定非営利活動法人 世田谷さくら会 …23
- せ た が や く しんたいしょうがいしゃふく しきょうかい
 世田谷区身体障害者福祉協会 …23
- こうえきしゃだんほうじんにほん きょうかいとうきょう し ふ せ た が や こうりゅうかい
 公益社団法人日本オストミー協会東京支部世田谷交流会 …24
- せ た が や く びょうとも かい
 世田谷区パーキンソン病友の会 …25
- せ た が や せいかつ けんこう まも かい ふ かい
 世田谷生活と健康を守る会しょうがい部会 …25
- とくてい ひ え い り かつどうほうじん じりつ いえ
 特定非営利活動法人 自立の家 …26
- とくてい ひ え い り かつどうほうじん せ た が や く み ん かい
 特定非営利活動法人 世田谷ミニキャブ区民の会 …27
- とくてい ひ え い り かつどうほうじん せ た が や
 特定非営利活動法人 ヒューマンハーバー世田谷 …28
- とくてい ひ え い り かつどうほうじん い どう
 特定非営利活動法人 せたがや移動ケア …29



せたがやく しょうがいしゃふくしだんたいれんらくきょうぎかい れんきょう しょうかい 世田谷区障害者福祉団体連絡協議会「連協」のご紹介

「世田谷区障害者福祉団体連絡協議会」は区内の障害者団体と障害児・者を支援する福祉事業者（NPO 法人）で構成され、「連協」が通称です。現在（2022 年 4 月）15 団体が加盟、世田谷区障害福祉部の協力の下、障害のある人の自立と生活の質の向上を図ることを目的とし活動しています。

活動内容は、定例会・役員会（年 10 回）、実情報告会、学習会、施設見学会、交流会の開催、加えて障害者福祉向上を目的とした、世田谷区への「統一意見書」「個別団体意見書」の提出です。

各障害者団体は、身体・知的・精神・難病等、それぞれの障害特性に添って、福祉団体は支援の目的に添って活動を続けています。

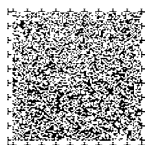
「連協」は各団体が自分たちの障害特性や課題を他団体に知ってもらおうと同時に、他障害を理解し、お互いの悩みや課題を共有する場でもあります。

ご興味ある方、お気軽にお問い合わせください

世田谷区障害者福祉団体連絡協議会事務局

03-5432-2385(TEL)

03-5432-3021(FAX)



さまざまな障害についての紹介

重症心身障害について

重度の身体障害と重度の知的発達障害とが重複した状態を重症心身障害といい、一般的に大島の分類の1～4に分類されます。これは医学的診断名ではなく、行政上の定義です。推定人数は、人口に対して0.034%といわれ、全国では約43,000人、東京都では約4,600人と推定されます。

呼吸機能、心機能、腎機能、摂食、体温調節等、生命維持に関わる障害や、体の変形、拘縮、筋緊張が多く見られます。移動、排泄、食事等生活全般で介助を要し、言語によるコミュニケーションは困難で、多くの人は表情や発声で気持ちを表します。

重症心身障害児者の多くは、たんの吸引や経管栄養、人工呼吸器等の医療的ケアを必要とします。医療的ケアは医師の許可により、家族や介護者等が行う生活支援行爲です。

それぞれの医療的ケアには判定スコアが設定されていて、スコアの合計が25以上の超重症児、10以上25未満の準超重症児といわれる人も在宅で生活しています。

どんなに重い障害のある人でも必ず内に秘めた能力を持っています。適切な支援を受けることで豊かに生きることのできる社会の実現を願っています。

21	22	23	24	25
20	13	14	15	16
19	12	7	8	9
18	11	6	3	4
17	10	5	2	1

はし 走れる ある 歩ける ほこうしょうがい 歩行障害 すわれる ね 寝たきり

おおしま ぶんるい ねん
大島の分類(1971年)

80(IQ)

70

50

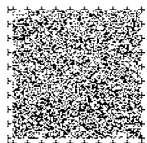
35

20

0



はんでい
判定スコア



したいふじゆう 肢体不自由について

肢体とは、四肢（上肢・下肢）、体幹（腹筋・背筋・胸筋・足の筋肉を含む胴体の部分）などのからだのことです。

肢体不自由とは、先天性の場合や病気やケガにより、からだのどこかが「動かない」「動かすのが大変」「動かそうとしても思うように動かせない」といった状態により、「立つ」「座る」「歩く」「食事」「着替え」「物の持ち運び」「字を書く」など日常的な動作が困難であることを言います。からだを動かすための脳からの信号を受けられないために、言葉を話したり理解することが難しい障害「失語症」や、自分の意志と関係なく体が動いてしまう「不随意運動」などもあります。

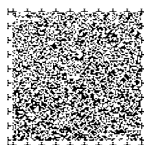
こま

困っていることとサポートしてほしいこと



階段や歩道など段差をこえる
ことが大変です！

小さな段差でも、車椅子の人にとっては一苦勞。困っている様子を見かけたら、ひと声かけてから、お手伝いをしましょう。また、エレベーターやスロープのある場所へ案内しましょう。



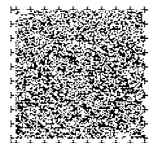
部屋が寒いと感じても体温調整が
出来ないことがあります！



一定の体温を維持することが
困難な方がいます。自分が適温
だと思っていても「寒くない
ですか？」などと確認をする
ようにしましょう。

コミュニケーションを取るのが大変
なことがあります！

発声に関わる器官の麻痺や
不随意運動、失語症などにより、
コミュニケーションをとるの
が困難な方がいます。相手の話
していることが分かりにくい
場合は、分かったふりをせず、
確認しながら聞きましょう。



しかくしょうがい 視覚障害について

ひとことで視覚障害と言っても、様々な見え方があります。まったく見えない、文字等がぼやけて読めない、物が半分しか見えない、望遠鏡を通してのようにしか見えないなどです。そのため、文字を読むことはできるのに歩いているときに障害物にぶつかってしまう方や、障害物を避けてぶつからずに歩くことはできても文字は読めない方もいます。



列が動いたことに気づかず取り残されてしまう



まうれつ
すすま
すえに
よめ

しらせてあげよう！
うしろからだまって
おしたりしない



おうだんどう
横断歩道をわたるタイミングが難しい

あおになりましたよ

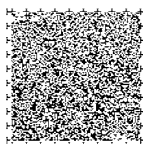
わたれますよ
ごいっしょ
しましょうか？

まちあわせ
をしています
いまは
わたりません



こえをかけよう！

わたらないときもあるので
かくにんしてからゆうどうしよう





みちじゆん
道順をきくとき、わかりにくい

あそこに…

むじょうじ…

だいめいし しじこ
代名詞や指示語はわかりにくい

しょうめんに
かんぱんが
あります

ゆうびん
きょくの
となります

ぐたいてき つた
具体的に伝えよう！



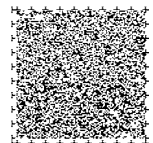
めじるし たてもの
目印となる建物をつたえておく、
ほか ひと いちど
他の人にもう一度たずねるときや
えんじょう
援助を受けるときの手助けになります

「白杖(はくじょう)SOSシグナル」をご存知ですか？

「白杖 SOS シグナル」とは、視覚障害者が困ったときの SOS の
合図です。手にした白杖をに頭上約 50 センチ上方に上げる事で、
「お手伝いをお願いします」と表現します。

全国でも、この白杖SOSシグナル運動が少しずつ広がってきています。
見かけられた際には、「お困りですか？」「ご案内しましょうか？」
と必ず先に声をかけて下さい。いきなり手をつかんだり、身体に
触られるとビックリしてしまいます。忙しい時や声をかける勇気

が必要だと思いますが、ご理解頂き、
ご支援を宜しくお願いします。



ちょうかくしょうがい 聴覚障害について

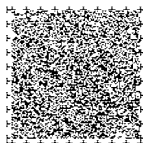
なん げんいん ちょうかくきのう しょうがい まった きこ
何らかの原因で聴覚機能に障害があることにより、全く聞こえ
ない場合と、聞こえにくい場合があります。

- 音や音声^{おと おんせい}が聞こえない、聞こえにくいです。
- 聴覚障害であることが、見た目では周囲^{み め}の人にわかりにくいです。
- コミュニケーション障害^{しょうがい}ともいわれています。
- 手話^{しゅわ}で会話する人もいますが、手話を使わない聴覚障害者^{しょうがいしゃ}もいます。
- 文書^{ぶんしょ}が苦手な人もいます。



こま
困っていることはこんなこと…

- 後ろ^{うし}から話^{はな}しかけられたり、自転車^{じてんしゃ}のベル、車のクラクション^{くるま}に気づかないこともあります。
- 駅^{えき}や空港^{くうこう}、乗り物^のなどの交通機関^{こうつうきかん}や公共^{こう}の場^ばでの音声情報^{おんせいじょうほう}が伝わりません。
- 防災無線^{ぼうさいむせん}は気づかず、テレビやラジオなどはきこえません。
- 暗い^{くら}ところでは手話^{しゅわ}が見えないので話^{はなし}ができません。
- 電話^{でんわ}ができません。



こんな助けがあると！

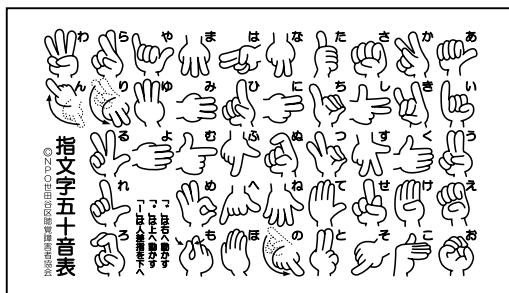
- ・やさしく肩をたたいてきづか
せてください。
- ・手話や筆談で伝えてください
- ・自転車や車を運転するときは、
聞こえない人がいることも知
っておいてください。
- ・音声情報は、手話や文字、図・
パネルなど見てわかる方法で
伝えてください。
- ・手話が見える明るさで話をし
てください。
- ・FAXやメールで連絡をしてください。



	手話 言語	日 本 語					
		手話	指文字	筆談	口話	空書	身振り
ろう者	◎	△	○	△	△	△	○
中途 失聴者	△	○	△	◎	△	○	△
難聴者	△	○	△	○	△	△	△

きこえない人に合った会話の方法

ひとりひとりのコミュニケーション手段は
まちまちです。相手の希望するコミュニ
ケーション手段でやりとりしましょう。

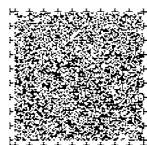


「手話言語」は独自の文法を持つ言語であるということを

ご存じでしょうか。日本語や英語が音声言語であるのに対し、

手話言語は、手や指、顔の表情などを使った視覚言語であり、

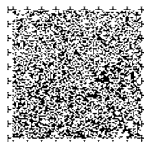
音声言語とは異なる文法体系を持った独自の言語です。



ちてきしょうがい 知的障害について

脳の知的機能障害で、知的機能 (IQ) が 70 未満、認知機能全般が遅れた状態に留まり、発達期 (18 歳頃まで) に現れます。染色体の異常 (ダウン症等)、頭部外傷、疾病の後遺症等、原因が分かることもあります。が、大半は原因不明です。また、自閉症、脳性マヒ、てんかん、ADHD 等の障害との併存も多いです。主な特徴は「抽象的な表現の理解や考えを伝えることが苦手」「初めてのことや急な変化等、状況に応じた対応が困難」ということです。障害の重軽は IQ と適応能力、衛生面、行動面で判断され、現れ方は十人十色です。常時見守りが必要な重い方がいる一方、経験を重ねる中で単身でも生活できる軽い方もいますが、社会生活を続けるには周囲の支援は不可欠です。

知的障害のある人と接する時は、「ゆっくり・やさしく」でも内容は「ハッキリ・短く・具体的」に話かけてください。



しょう ダウン症について

ダウン症は、細胞の中にある 23 対の染色体のうち 21 番目の染色体が 1 本多い状態を指します。昔から世界中にいて、イギリス人のダウン博士が発見したことから、名付けられました。「下がる」の「ダウン」ではありません。一部のタ

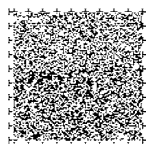


イプを除くと遺伝は関係なく、600～800 人に 1 人生まれてきます。知的な遅れや心臓疾患などの合併症を伴うことが多いですが、今は医療の進歩でほとんどの人が普通に日常生活を送っています。社交的で音楽が好きな人が多く、書道家やタレント、モデル活動をしている人もいます。

ないぶしょうがい

内部障害（オストメイト）について

さまざまな病気や事故などにより、お腹に排泄のための『ストーマ』（人工肛門・人工膀胱）を造設した人を『オストメイト（Ostomate）』と言います。

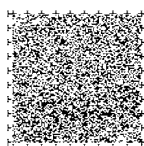


せいしんしょうがい 精神障害について

せいしんしょうがい とうごうしつちようしょう びよう そうきよくせいしょうがい はったつ
精神障害とは、統合失調症、うつ病、双極性障害、発達
しょうがい せいしんしっかん しょう しょうがい い
障害などの精神疾患から生じる障害のことと言われています
せいしんしっかん しょう しょうがい かんじょう
す。精神疾患から生じた障害により、感情のコントロール
にちじょうせいかつ しゃかい さんか こんなん
ができなくなったり、日常生活や社会参加に困難をきたし
あ っ か まわ ひつよう
たり、悪化すると周りのサポートが必要になります。

に ほん な が あ い だ せいしんしょうがい しゃ びよういん ちようきにゅういん
日本では長い間、精神障害者を病院に長期入院させてきま
した。しかし、そのような精神医療は、世界から非難され
せいしんいりよう せ かい ひ なん
ております。現在はようやく日本も、病院から地域へと変
げんざい に ほん びよういん ち い き か
わりつつありますが、それにはグループホームや訪問看護
ち い き う ざ ら ひつよう
などの地域の受け皿が必要となります。

か ぞ く さ さ げんかい く に ち い き し え ん ひつよう
家族だけで支えるには限界があり、国や地域の支援が必要
みなさま り か い ふ か どうじ しゃ しゃかい ふ っ き
です。皆様のご理解が深まれば、当事者の社会復帰の
かのうせい ひ ろ
可能性も広がります。



けい さい しょうがい など
ここに掲載していない障害等につ
いては、
しょうかい
こちらに紹介されています。



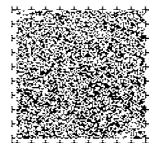


国連の障害者権利条約では「障害」を「機能障害を有する者とこれらの者に対する態度及び環境による障壁との間の相互作用であって、これらの者が他の者との平等を基礎として社会に完全かつ効果的に参加することを妨げるものによって生ずる」としています。この考え方では、当事者と障壁との間の「相互作用」がポイントですので、当事者の心身の機能障害のみに着目することはありません。

障害の社会モデルでは、一般的に4つの障壁（バリア）があるとされています。物理的なバリア、制度的なバリア、文化・情報面のバリア、意識上のバリアの4つです。

- 物理的なバリアは、電車やバスなどの交通機関、道路や建物などのバリアを指していて、特に肢体不自由や重症心身障害、視覚障害の方にとって大きなバリアとなっています。
- 制度的なバリアは、社会のルールや制度によってその人が持っている力を出す機会を奪われていることを指しています。
- 情報面でのバリアは、必要な情報が届かない人がいることを指していて、特に視覚障害や聴覚障害の方にとって大きなバリアとなっています。
- 意識上のバリアは、差別や偏見、無関心など、障害のある人を受け入れないバリアを指しています。

4つのバリアのうち、制度的なバリアと意識上のバリアの2つは、障害に対する無知や偏見、無理解、頑なな考え方がもとになっていることが多く、様々な障害の方にとってバリアとなっています。



以下、連協加盟団体を紹介します！

世田谷区重症心身障害児(者)を守る会



「最も弱いものをひとりももれなく守る」を基本理念に、
身体・知的ともに重い障害のある重症心身障害児者を
支える親と、会の趣旨に賛同する人々たちによる協同の
会です。重い障害を持つ人や、医療的ケアが欠かせない
人が、地域で生きがいを持って暮らせるように、医療、
教育、療育などの福祉の向上を目指し、多様性を認め
合う共生社会を願って活動しています。会報の発行、月
例会、研修会、施設見学、生活訓練、体験学習等の
活動を行っています。

会長 村井 やよい

電話 03-3485-0844

FAX 03-3485-0850

mail : wd9y-mri@asahi-net.or.jp



ポニーの部屋/水治訓練



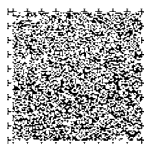
宿泊体験学習/川場村



月例会



リーフレット・かいほう



せ た が や く し た い ふ じ ゆ う じ し ゃ ふ ぼ か い 世田谷区肢体不自由児（者）父母の会



じゅうとんたいしょうがいしゃ おや かい しゅし さんどう ひとびと
重度身体障害者の親たちと会の趣旨に賛同する人々で
こうせい かい しょうがいしゃ す な ちいき なか い
構成する会。障害者が住み慣れた地域の中で、生きがい
をもって安心して暮らせる社会の実現を目指して活動し
ています。ほかに会報『ひまわり』の発行、研修旅行、
しんねんかいなど かいいんそうご れんけい はか
新年会等で会員相互の連携を図っています。

かいちょう ばん
会長 坂 ますみ

でんわ
電話・FAX 03-3323-4632

mail : masumiban3@gmail.com



ひ がえ
日帰りバスハイク



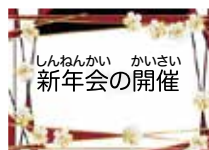
げんそくつきいっかい ていれいかい おこな
原則月一回 定例会を行います



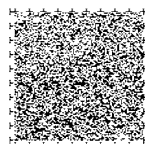
けんしゅうかい しせつけんがくかい かいさい
研修会や施設見学会を開催



いっばくけんしゅうりょうごう
一泊研修旅行



しんねんかい かいさい
新年会の開催





Inclusion Setagaya

世田谷区手をつなぐ親の会

せたがやく てをつなぐ おやのかい



せたがやく ちてきしょうがい
世田谷区に暮らす知的障害児・

しゃ あんしん ちいきせいかつ
者が安心して地域生活できる

よう、知的障害児・者の権利を

まも ふくし こうじょう はか
守り、福祉の向上を図ること

もくてき ねんいじょう
を目的に 60 年以上にわたり、

その時代のニーズに添った活動を続けている団体です。

「仲良く楽しく無理をせず！」をモットーに現在は研修・

じょうほうていきょう けいはつ ほんにんかつどうしえん じく うんどうてんかい くわ
情報提供・啓発・本人活動支援を軸にした運動展開に加え、

たいけんじっしゅう ば きっさ うんえい せたがやく かんけい
体験実習の場「喫茶ぴあ」の運営、世田谷区はじめ関係

きかん れんけい かつどう
機関と連携して活動しています。



そうりつ しょうねんしゅくがてん ねん がつ にち
創立 60 周年祝賀展 (2016 年 6 月 11 日)
めい らいひん むか かいさい おお かつがた
83 名のご来賓をお迎えしての開催、多くの方々
に支えられての親の会活動を実感しました。



だい かいていきそうかい ねん がつ にち
第 66 回定期総会 (2022 年 5 月 13 日)

か えいきょう ねん かいじょうかいさい ひき
コロナ禍の影響で 3 年ぶりの会場開催、久しぶ
りの再開を喜びあう会員の笑顔が印象的でした。

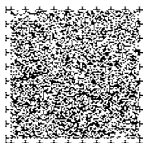
かいちょう わたなべ しん
会長 渡部 伸

しょうがいけいはつ たい ふたり
障害啓発キャラバン隊の二人 セータくん・ガーヤちゃん

おや かい かつどう だんたい
親の会は活動いっぱい団体だよ。
かつどう ようす み
活動の様子、ホームページで見てね！



ホームページは下の QR コードから見られるよ！



でんわ
電話：03-3706-0067 FAX：03-3706-0246
メールアドレス：mail@oyanokai-setagaya.com
ホームページ <https://oyanokai-setagaya.com>



ふたばの会 (世田谷区ダウン症の会)

ダウン症のある本人と家族でつくる会です。約170組の
 会員がいます。親同士で悩みを相談したり情報交換したり、
 リトミックや療育・就学相談、交流会などを開いています。
 口コミ情報や困り事相談は年代別のグループLINEでも。
 共感し合える仲間や、ちょっと上のお兄さん・お姉さんと
 出会うことで前向きな気持ちになれます。親も子も楽しく
 笑顔で生きられる人生と地域にしていきたいと思います。

代表者 西宮 秀子 電話・FAX 03-3468-0927

ホームページ→ <http://futabanokai.com/>



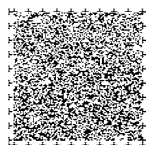
本人たちによるミュージックベルの演奏会



赤ちゃんから参加するリトミック教室



お楽しみ会での子どもたち



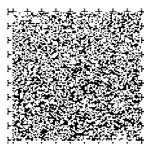
とくていひえいりかつどうほうじんせたがやくしりよくしょうがいしゃふくしきしょうかい
特定非営利活動法人世田谷区視力障害者福祉協会

め ふ じ ゅ う ひ と ち い き せ い か つ しょうがいしゃ
目の不自由な人の地域生活のため、まちづくりや、障害者
り か い こ こ ろ じ つ げ ん さ ま ざ ま か つ ど う
理解（心のバリアフリー）実現のため様々な活動をして
います。おも か つ ど う そ う だ ん し え ん し ゅ う ろ う し え ん
主な活動として相談支援・就労支援・イベント
の開催・研修会を行っています。また、し ゅ う ろ う し え ん
はり・マッサージなどの実施や録音刊行物・点字名刺な
どを さ く せ い は い ふ
作成し、配付を行っています。また、アイフォンの
そう さ し か く しょうがいとうじしゃ し ど う けんしゅうかい
操作など視覚障害当事者がわかりやすく指導し、研修会を
て い き て き か い さい こ う ほう し ゅ だ ん か い ほう じ ゅ う ほう
定期的に開催しています。広報の手段として会報での情報
て い き ょ う て ん じ ば ん す み じ ば ん お ん せ い ば ん ば ん
提供（点字版・墨字版・音声版・メール版）ホームページ
の じ ゅ う ほう こ う かい
情報公開をしています。

り じ ち ょ う お お た け ひ ろ し
理事長 大竹 博

で ん わ
電話・FAX 03-6662-5900

ホームページ→ <http://seshikyou.com>



とくていひえいりかつどうほうじん
特定非営利活動法人

せたがやくちょうかくしょうがいしゃきょうかい
世田谷区聴覚障害者協会

ちょうかくしょうがいしゃ そうご しんぼく とお しゃかいてき ち い こうじょう ぶんか
聴覚障害者相互の親睦を通して、社会的地位の向上と文化
すいじゅん こうよう めざ しゅわつうやくしゃ はけん しゅわ
水準の高揚を目指しています。手話通訳者の派遣、手話
こうしゅうかい うんえい しょうがいしゃ
講習会の運営、障害者グループホーム「さぎそうハウス」
の運営、研修旅行、勉強会、生活相談等を行っています。

かいちょう ただふじ せつこ
会長 唯藤 節子

じむしょ せたがやくみやさか きょうどう
事務所 世田谷区宮坂 3-12-4 ドム経堂 206

FAX 03-3706-4629

メールアドレス setagaya@deaf.tokyo

ホームページ <https://www.se.deaf.tokyo/>



せたがやく しゅわつうやく はけん
世田谷区で手話通訳を派遣しています。

<https://www.se.deaf.tokyo/haken/>



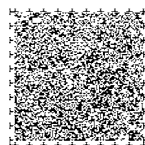
くやくしよ しゅわつうやく たいき
区役所で手話通訳が待機しています。

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/fukushi/002/010/d00030277.html>



えんかくしゅわつうやく
遠隔手話通訳

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/fukushi/002/010/d00133697.html>



とくていひえいりかつどうほうじん せたがや かい
特定非営利活動法人 世田谷さくら会

せいしんしょうがいしゃ かぞく そうごえんじょ とうじしゃ しゃかいふっきそくしん ふくし
 精神障害者家族の相互援助や当事者の社会復帰促進、福祉
 こうじょう はか びょうき ただ ちしき ひろ へんけん ただ
 の向上を図り、病気の正しい知識を広めて偏見を正すため、
 こうえんかい かいほう はっこう かぞく とうじしゃ そうだん しゃかいふっき
 講演会や会報の発行、家族・当事者の相談、社会復帰のた
 めの施設等の運営、自立生活支援などを行っています。

りじちょう 告野 恵子 電話 03-3308-1679

FAX 03-3308-0016

でんわそうだん 電話相談 03-5969-8618

ホームページ→ <http://setagaya-sakurakai.org>



世田谷さくら会 で検索！

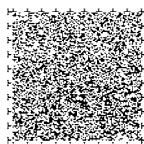


せたがやく しんたいしょうがいしゃふくしきょうかい
世田谷区身体障害者福祉協会

しょうがい かた かた いっしょ い も せいかつ つく
 障害のある方もない方も一緒に生きがいを持てる生活を作
 るため、肢体障害の支柱となって、障害のある方も普通の
 し み ん しゃかいせいかつ いとな じつげん
 市民として社会生活を営むノーマライゼーションの実現
 と、あらゆる面でバリアフリーな社会を目指して活動してい
 ます。はる あき りょこう うんどうかい しんねんかい ぎょうじ たの
 春・秋の旅行や運動会、新年会など、行事も楽しく
 で あ わたし かつどう さんか
 出会いもあることでしょう。ぜひ私たちの活動に参加しま
 せんか。

かいちょう すぎた はるよし
 会長 杉田 春義

でんわ 電話・FAX 03-3700-4902

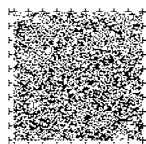


こうえきしゃだんほうじん にほん きょうかい
公益社団法人日本オストミー協会
 とうきょうしふせたがやこうりゅうかい
東京支部世田谷交流会

じんこうこうもん じんこうぼうこう かん ただ ちしき ふきゅう けいはつ
 人工肛門・人工膀胱に関する正しい知識の普及・啓発と
 しゃかいふっき かん ちょうさ けんきゅう おこな ふくしこうじょう
 社会復帰に関する調査・研究を行い、福祉向上のために、
 く たい そうせつ ふきゅう さいがいじ そうぐ
 区に対してオストメイトトイレの造設・普及、災害時装具
 びちく きょうきゅう かいごしよく いりょうけんきゅうとうようぼう おこな
 の備蓄・供給、介護職の医療研究等要望を行っています。
 はる あき こうりゅうかい かいさい じゅつご さまざま
 また、春と秋に交流会を開催し、術後の様々な3Kトラブ
 ル（臭い、汚い、きまりわるい）を克服できるよう会員
 そうご いけんこうかん おこな
 相互の意見交換を行います。

かいちょう たむら きよし
 会長 田村 淳

でんわ
 電話・FAX 03-3702-1190



せ た が や く びょうとも かい 世田谷区パーキンソン病友の会

とうかい せ た が や く およ きんりん ざいじゅう びょうかんじゃ
当会は世田谷区及び近隣に在住するパーキンソン病患者と
かぞく いりよう ふくし りょうようせいかつ じゅうじつこうじょう はか かいいん
その家族の医療・福祉と療養生活の充実向上を図り、会員
そうご こうりゅうしんぼく かつどう もくてき ちい き そ し き
相互の交流親睦を活動の目的とする地域組織です。また、
じょうぶだんたい ぜんこく びょうとも かいとうきょうとし ぶ しょうそく
上部団体の全国パーキンソン病友の会東京都支部に所属し、
なんびょうたいさく すいしん もと こっかいせいがんかつどうとう じぎょう かいほう
難病対策の推進を求める国会請願活動等の事業や会報・
こうえんかいなど じょうほうはっしん し え ん おこな
講演会等の情報発信の支援を行っています。

かいちょう くまがい あきら
会長 熊谷 明

でんわ
電話・FAX 03-6755-0576

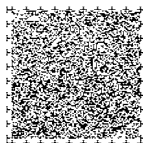


せ た が や せい かつ けんこう まも かい ぶかい 世田谷生活と健康を守る会しょうがい部会

ひとり ひとり あ
「一人はみんなのために、みんなは一人のために」を合い
ことば ていしょとくしゃ ちゅうしん ちい き じゅうみん せい かつ けんこう けんり
言葉に、低所得者を中心に地域住民の生活と健康、権利の
ほしょう ようきゅう じつげん め ざ しょうがいしゃ
保障を要求し、実現を目指しています。また、障害者・
こうれいしゃ いりよう せいかつそうだん じゅうてん ひつよう おう
高齢者の医療・生活相談に重点をおいています。必要に応
じて区との交渉も行っています。

かいちょう もり み さ こ
会長 森 美佐子

でんわ
電話・FAX 03-6413-0575

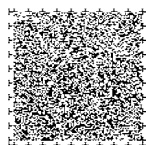


とくていひえいりかつどうほうじん じりつ いえ 特定非営利活動法人 自立の家

しょうがい ひと あんしん く しゃかい め ざ さまざま
障害のある人が安心して暮らせる社会を目指し、様々な
じぎょう かつどう おこな じりつ む がくしゅう がいしゅつ
事業・活動を行っています。自立に向けた学習・外出・
ちょうり かいがせいさく たいけん じぎょう
調理・絵画制作などを体験できるグループプログラム事業、
じたく い しゅくはくたいけんじぎょう しょうがいしゃそうごうしえんほう もと きょたく
自宅以外での宿泊体験事業、障害者総合支援法に基づく居宅
かいご じゅうどほうもん かいご いどう しえん じぎょう ゆうしょう かいじょ はけん
介護・重度訪問介護・移動支援事業、有償での介助派遣
じぎょう そうだんしえんじぎょう しゅうろうしえんじぎょう うんえい
事業、相談支援事業、就労支援事業、グループホームの運営と、
とも い しゃかい め ざ さまざま かたち ちいきこうりゅう おこ
共に生きていける社会を目指し、様々な形での地域交流を行
っています。

だいひょう り じ みやさか ともたか
代表理事 宮坂 知孝

でんわ
電話 03-3426-0768
FAX 03-6413-9664



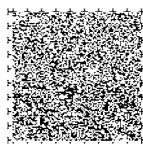
とくていひえいりかつどうほうじん せたがや くみん かい
特定非営利活動法人 世田谷区民の会

しょうがいしゃ こうれいしゃ がいしゅつし えん と くん ねんあま た
 障害者、高齢者の外出支援に取り組んで40年余りが経ち
 ました。 ほうりつ せいび すす くるまいす など い どう こんなんしや
 法律の整備が進み車椅子ユーザー等の移動困難者
 の外出環境は飛躍的に改善されました。それでも区内には
 さまざま じじょう がいしゅつ ふ べん かん かた すく
 様々な事情で外出に不便を感じている方が少なからずい
 らっしゃるでしょう。 かたがた ふ じゅう う すこ
 そうした方々の不自由さを少しでも
 けいげん しゃしん くるまいす じょうしや
 軽減できるように、写真のような車椅子のままで乗車
 で き ふく しやりよう うんこう あんしんあんぜん あいことば けいぞく まい
 出来る福祉車両の運行を、安心安全を合言葉に継続して参
 ります。 しゃりよう りよう きぼう かた きがる そうだん
 車両の利用を希望される方、お気軽にご相談下
 さい。 うんこう ささ いただ うんてん ふ
 また、運行を支えて頂く運転ボランティアを増や
 じょうじほしゅう きょうりよく ねが いた
 すべく常時募集しておりますのでご協力をお願い致しま
 す。 じむきよく はちまんやまこうれいしゃかつどう いどうしえんしせつ
 事務局のある八幡山高齢者活動・移動支援施設では、
 こうれいしゃ ちゅうしん ちい きささ あ かい ご ぼう じぎょう じっし
 高齢者を中心とした地域支え合い・介護予防事業を実施し
 ています。 あ りよう
 合わせてご利用下さい。

りじちょう おぎの よういち
 理事長 荻野 陽一

でんわ 電話 03-3329-8353

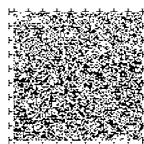
FAX 03-3329-8475



とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 ヒューマンハーバー世田谷

しょうがい ひと こうれいしゃ いどうこんなん かた ふくしやりよう いそう
障害のある人や高齢者で移動困難な方を、福祉車両で移送
サービスしています。つういん つうがく つうしょ かい もの れいかい
さんかとう りよう
参加等にも利用できます。また、“ひまわりの集い”と称
して、しょうきょうしつ はいく かい えてがみ かいなど かいさい
して、書道教室・俳句の会・絵手紙の会等も開催していま
す。しょうがい かた きがる さんか たの
障害のある方でも、気軽に参加できる楽しいバスハイ
クや、いっばくふ つか けんしゅうりょうこうなど おこな
クや、一泊二日の研修旅行等も行っています。

りじちょう すみ かすきよ
理事長 隅 一清
でんわ
電話 03-3487-5081
FAX 03-3422-9281



「誰もが自由に外出し、移動できる世田谷」を目指して、
一人では外出が困難な障害のある方や介護が必要な高齢者
のおでかけを支援する「世田谷区福祉移動支援センター（そ
とでる）」を運営して、介護タクシーや移送NPOによる
送迎の手配をしています。

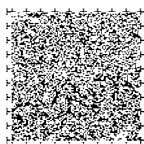


また、地域イベント（ふれあいフェスタや雑居まつりなど）
の送迎支援や、おでかけイベントの企画、送迎の担い手の
研修会や、そとでるニュースの発行などの情報発信に努め
て、多くの福祉関係の支援団体や事業者と連携しながら、
安心して豊かに暮らせる地域社会の実現を目指しています。
福祉車両が必要なお出かけや、イベント開催時の送迎支援
は「そとでる」へご相談ください。

りじちょう
理事長 吉田 正

でんわ
電話・FAX 03-3304-5227

mail : info@setagaya-ido.or.jp





はっこう び れいわ ねん がつ
発行日／令和4年11月

へんしゅう はっこう
編集・発行

せたがや くしょうがいしゃふくしだんたいれんらくきょうぎかい
世田谷区障害者福祉団体連絡協議会

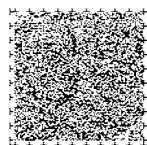
イラスト／けむ（ひいらぎ舎）

れんらくさき
連絡先

せたがや くしょうがいしゃふくしだんたいれんらくきょうぎかいじむきょく
世田谷区障害者福祉団体連絡協議会事務局

03-5432-2385(TEL)

03-5432-3021(FAX)



いっしょに暮らしたい！
おもいやりのあるまち

